



子育てつつしん

令和7年12月1日
認定こども園ひばり保育園
境木 晴苗

今年も残すところ1か月となりました。クリスマスに年末年始…と、子どもにとっては楽しい行事ですが、大人は準備に追われ忙しくなります。その年末年始のしつらいについて、子どもから「それ何？」「なんで？」と聞かれることがあると思います。どう答えれば良いのか…、そんな時に役立つ年末年始に関することをご紹介します。気ぜわしい毎日ですが、どうか良いお年をお迎えください。

〈親子でやってみよう！しめ縄作り〉

皆さんは、しめ縄を飾りますか？最近では、ドライフラワーなどが付いて、おしゃれなものもあります。今回は、100均で材料が揃う「手作りしめ縄」をご紹介します。

〈準備物〉

- ・紙紐や麻紐
- ・造花や飾り物
- ・ワイヤー
- ・グルーガン



①紙紐を60センチの長さに48本切ります。



④右側もねじったら、左側のひもと合わせてねじります。



②48本の束を3等分して、仮止めしておきます。



⑤一本にねじった紐を輪っかにしてワイヤーで止めます。



③それぞれねじった紐のうち左と中央を左回しで合わせてねじります。



⑥あとは造花や水引など、好きな飾りをグルーガンで付けたら完成です！



〈これっていつ、なんですか…？〉



○しめ飾り…年神様をお迎えするのにふさわしい場所ということを表します。地方によって形に違いがあります。お子様と一緒に日本のいろいろなしめ飾りを調べてみるのも面白いかもしれません。

○年越しそば…大みそかに食べる蕎麦。蕎麦のように細く長く、長寿を願う意味があります。また、今年の厄を断ち切るという意味もあるため、年内に完食しましょう！

○除夜の鐘…鐘の音で煩惱を取り除きます。人間の煩惱の数は、108と言われています。そのため、108回鐘を突きますが、107回までは年内に突き、108回目は0時をまわった新年に突きます。

○門松…年神様をお迎えするための案内役です。遅くとも12月30日までに飾り、1月7日に片付けます。門や玄関に一對にして飾ります。

○鏡餅…年神様が宿るところとされています。神様が宿るとされる鏡を、餅で表したので鏡餅と言います。丸い餅をふたつ重ねることで、円満に年を重ねるという意味があります。

ひばり保育園では、毎週月曜日と水曜日に園開放を行っています。

子どもに関するご相談がありましたら、お気軽にご利用ください。